

『輝』

令和8年3月4日（水）

東日本大震災から15年、自分の周りにはいる大切な人をもっと大切に。

いよいよ卒業式まで後10日、明日からは1桁です。初めて発行した日、何日だったか覚えていますか？なんと『340日』です。もう330日経ちました。昨日クラスで『もう残りこれだけしかないんですか？最初は長く感じていたけど、今はめちゃくちゃ早いです』そう話してくれた人がいます。早いと感じる時はそれだけ楽しい、充実しているからだと思います。残りの時間、みんなと過ごせる時間を噛み締めながら、温かいムードで卒業式を迎えてほしいです♪

本来は当日書こうと思っていましたが、1週間後の11日は公立一般選抜の日、大切な日であるし、その日は全員と会えないので今日書きますが、来週の**3月11日は東日本大震災から15年になります。**みんなにとっては生まれた直後か生まれる前に起こった出来事、これまで何度もふれてきましたが、正直実感のない人も多いと思います。でも15年前、本当にこれは現実なのかと思うほどの大災害が起こりました。

今自分にとって本当の家族のような存在になった岩手県大槌町^{おおつちちょう}にいる男性も、学生時代からお付き合いしていた婚約者が津波で流され行方不明になりました。15年経った現在もまだ見つかっていません。1年中何もできず泣き続けたと言っていました、どれだけ泣こうがその人は帰ってきません。だからその人は彼女の夢だった『観光業に勤めて自分の地元を案内したい』という思いだけは残したいと、仕事を辞めて現地に来てくれる人たちへの語り部や復興に向けての取り組みに関わる仕事に就きました。その中で現地を訪れた自分に、婚約者が行方不明になった場所で『**自分の大切な人をもっと大切にしてください**』『**ありがとうございます数を増やしてください**』と話してくれました。その言葉が人生が変わるきっかけになりました。

今日の槇井君の学年だよりは『感謝』がテーマでした。みんなの振り返りにも保護者の皆さんや先生方に『感謝』が綴られていました。時には辛く苦しい時もあるかもしれませんが、でも人は生かされています。大切な人たちに感謝の気持ちを忘れず、自分のできる正しい行動を継続すれば、いつか道は開けます。みんなにとって経験していないことだし、入試当日の人もありますが、時間のある人は3月11日の14時46分に黙祷し、亡くなった方に哀悼の意を捧げてくださ
い。**そして自分を支え、応援してくれている家族や大切な人たちに感謝の気持ちを形にして伝えてください。**残り9日、墨江丘中学校で仲間と過ごせる時間を大切に、自分のできることに向き合っていきましょう。

やりたいことをやっておけばよかった。大切な人をもっと大切にすればよかった。後悔しても過去を変えることはできません。未来の自分が後悔しないために、「今」を懸命に生きていきましょう。